

## 上井草二丁目団体利用農園の取組について

### 1 農園活用目的

本農園は、子どもたちが土に触れる機会の提供や食育推進の観点から、保育園、小学校等の団体が収穫体験などの農業体験ができる場とするほか、学校給食に適した作物の普及を図るため、学校栄養士の意見を取り入れながら、調理しやすい野菜や栽培しやすい野菜等、杉並の土壤にあった作物を試験的に栽培する農園として活用する。

また、杉並産野菜の魅力向上やブランド化に向けて、都の中央農業改良普及センターや各種苗メーカーが推奨する作物を栽培し、これらの品種等の情報を区内農業者に提供し、当該作物の普及を図ることで、地産地消をさらに推進する。

### 2 事業実績（今後の予定含む）

イベント名	日程	参加人数 (参加団体)
サツマイモの苗植え付け体験	5月16日、5月18日	222名 (9団体)
ジャガイモの収穫体験	6月27日、6月29日	281名 (9団体)
農園の一般開放 (花の見学)	7月8日、7月9日	204名
区内農業者現地検討会 (つるなしインゲン)	7月18日	4名
学校栄養士会(役員)見学会 (コマツナ品種比較など)	7月25日	6名
サツマイモの収穫体験	11月中旬予定	277名予定 (10団体予定)
ダイコンの収穫体験	12月上旬予定	136名予定 (3団体予定)



※ジャガイモの収穫体験の様子



※学校栄養士会（役員）見学会